

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2023年度)

専門分野区分	Web関連技術	科目名	Webデザイン基礎			科目コード	D0880D1			
配当期	前期	授業実施形態	通常			単位数	4 単位			
担当教員名	伊庭 則明	履修グループ	2K(DG/DM/DW/MA)			授業方法	演習			
実務経験の内容	マルチメディアコンテンツ制作会社で、マルチメディアクリエイターとして12年間勤務し、その際に培ったコンテンツの魅せ方(見せ方)や載せ方等のノウハウや、デザイナーの自己主張でなく、クライアントの立場に立って企画・提案・制作をする考え方について実践的に講義する。									
学習一般目標	HTMLとCSSの基礎を学んだ上で、jQueryプラグインの実装とレスポンシブ(スマホ対応)の技術を学び、商業的なサイト制作が出来る力を身に付ける。									
授業の概要および学習上の助言	Webデザインコースやアートディレクターコースはもちろんのこと、グラフィックデザインコースも、広告はポスターなど印刷媒体とWebサイトのメディアミックスが主流であるし、漫画イラストコースも、漫画や小説は今やスマホで読む時代、どのコースもインターネットやホームページと密接に関わる時代なのでどのコースの学生もWeb知識は必要だと思って予習復習をしてほしい。									
教科書および参考書	この科目は教科書が無いので、テキスト代わりとなるプリントを配布。									
履修に必要な予備知識や技能	Adobe Dreamweaverの基本操作とHTML/CSSの基礎知識。									
使用機器	パソコン(Mac)									
使用ソフト	Adobe Dreamweaver、ブラウザ、Illustrator、Photoshop									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	1/2/4	グラフィックデザインとWebデザインの違いを理解し、グラフィックデザインの広告物をどうWebデザインで表現するか、の技術や表現や提案が出来るスキルが習得出来るようになる。								
	1/4	jQueryの実装やレスポンシブ対応などWebの応用技術が習得出来るようになる。								
	1/4	商業的なサイト制作が出来るようになる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解					40			40
		2.思考・判断								
		3.態度							10	10
		4.技能・表現					40			40
		5.関心・意欲							10	10
	総合評価割合					80		20	100	
評価の要点										
評価方法	評価の実施方法と注意点									
試験	ペーパーテストは実施しない。									

小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	ペーパーテストの代わりに授業時間内に課題の制作問題を出題すると同時に、課題解決型授業の課題も出題する。それらのファイルの提出で採点をする。
ポートフォリオ	
その他	出席率、受講態度も評価に加味する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	HTMLとCSSのコーディングの復習。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第2回	レスポンシブ(スマホ対応)の基礎。viewportとは、メディアクエリとは、縦横比固定で画像を拡大縮小させるCSSの書き方。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第3回	CSS3の「flex box」の実習、「flex box」の色々なオプション指定の仕方、画面幅の違いによって列数が増えるレイアウトの組み方。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第4回	色々なWebデザインのトレンドの紹介とそのレイアウトのCSSの組み方の実習。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第5回	jQueryプラグインの実装の仕方、jQueryとは、プラグインとは、写真のスライダーの実装の仕方。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第6回	別の動き方をする写真のスライダーのプラグインの組み込み方。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第7回	レスポンシブ対応のハンバーガーメニューを実装するプラグインの組み込み方。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第8回	モーダルウィンドウの動きを実装するプラグインの組み込み方。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第9回	背景画像を切り替えるプラグインの組み込み方。グローバルナビを画面上部に固定させるプラグインの組み込み方。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第10回	ページをスクロールしてターゲットエリアが画面に見え始めたタイミングでアニメーションが動き出す仕組みを実装する練習。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第11回	色々なプラグインを使って動きのあるWebページをトータルでコーディングしていく総合練習。	PC教室での講義と演習。	予習よりも講義内容の復習をしましょう。
第12回	期末課題の制作。	PC教室での個人制作、個別指導	制作期間が2週間しかないので2週で仕上がりそうにない時は自習で進めておきましょう。
第13回	期末課題の制作。	PC教室での個人制作、個別指導	課題の提出日、復習をしておきましょう。
第14回	課題解決型授業1回目。 課題の個人制作。	遠隔授業。 実施時期5期	別途指示。 UNIPAにて出題。
第15回	課題解決型授業2回目。 課題の個人制作。	遠隔授業。 実施時期7期	別途指示。 UNIPAにて出題。